

第69回宮城県高等学校総合体育大会の中止について

宮城県高等学校体育連盟

会長 駒木 康伸

本連盟の諸活動につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、生徒の皆さんや関係者の方々の健康と安全を守ることを最優先とし、今年度の第69回宮城県高等学校総合体育大会の中止を決定いたしました。

本連盟では、スポーツに打ち込む高校生の皆さんの活動を支え、応援する立場の者として、これまで協議を重ね、何とか大会を開催できないものかと模索して参りましたが、感染の拡大が想定を上回る状況に、苦渋の決断をせざるを得ませんでした。

それぞれが目標を掲げ、その達成に向け多くの時間を費やし、日々厳しい練習を重ねてきた高校生の皆さんはもちろん、熱い志をもって指導にあたってこられた先生方、そして、子供たちの活動を献身的に支えてこられた保護者の皆様にとりましては、やむを得ないとはいえ、やり場のない気持ちを強く持たれていることと推察いたします。

特に、3年生の皆さんにとっては、今大会の中止がどれほど残念なことであるかは想像に難くありません。今後、どのように気持ちを切り替えていけばいいのか分からない人も多いかと思えます。

しかし、生徒の皆さんには、日本だけではなく、世界中が直面している新型コロナウイルスの感染拡大による混乱は、私たちがこれまで経験したことがないほど深刻であり、多くの人々が命を落としている現状をしっかりと認識してほしいと思います。そのうえで、自分自身はもちろん、周りの方々の健康を守るために、何ができるかを考え、行動をしてほしいと思います。

高校生の皆さん、部活動をとおして学んだ多くのことを、今後の高校生活に生かし、自分自身の新たな目標達成に向けて進んでください。そして、多方面で活躍されることを心から願っております。